



市ヶ谷だより

法政大学
市ヶ谷キャンパス
教職課程センター
2022年12月号(11/16発行)

☆「さすが！合格率凄いね！」仲間との繋がりが成果へ直結

ある教育関係の新聞に、「関東の最終選考平均倍率 中高4.4倍」「2次受験者の半分近くが不合格に」と掲載されていました。最終倍率など低下傾向ですが、相変わらずの厳しい数字です。しかし、今年の夏、市ヶ谷キャンパスで公立学校教員採用試験を受験した学生の皆さんは先月号の『市ヶ谷だより』に合格状況を掲載しましたが、**最終結果では「35名が2次試験を受験し、31名が合格(うち5名は期限付や補欠合格)」**しました。

「2次受験者の半分近くが不合格に」を見事に覆し、「**2次試験受験者の88.6%が合格**」を勝ち取り



ました(昨年、一昨年は約80%。合格者の人数には数名の既卒も含まれています)。「自分だけでは合格できなかったと思う」や「一緒に合格できて本当に嬉しい」と誰もが振り返っています。**個人の頑張りはもちろんですが、講座の仲間同士での自主練習や繋がりがあったからこそ、このような成果を挙げることができたと実感しています。**合格した先輩の体験を直に聞くと教員を目指すあなたのやる気が倍増します。12月10日(土)午後12時に「合格者の体験を聞く会」を開催します。10月末にはHoppiiでの配信や登録をされている皆さんへメールでもお知らせします。また、先輩たちの「合格体験記」を教職課程センターHP

(hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/shokai/annual/)でも見るができます。

7月末に2日間にわたって実施した2次対策特別講座に外部からお招きした3名の講師の先生方に最終結果を報告すると、「さすが！法政大学の学生の合格率は凄いね！」「倍率からすれば驚異的ですね！」「素晴らしい過ぎます」とお褒めの言葉をいただきました。

☆ 小学校教員資格認定試験に挑む！ 1次試験を突破し2次へ

小学校教員資格認定試験に挑んでいる4年生がいます。横浜市立小学校に今年の4月から教員として勤務している先輩の体験を昨年秋に聞き、「小学校の教員になりたい」という自分の夢にチャレンジする決意をしました。中学校・高等学校の教員免許では小学校の教員になれないので、選択したのが先輩と同じ「小学校教員資格認定試験」の受験です。認定試験は1次がとにかく難関で多くの課題をクリアしなければならず、「突破率15%」と言われた時期もあります。10/21に1次の合格発表があり、見事に突破しました。2次試験が11月後半にあります。その頑張りを今後も支援していきます。

◎12月 教職課程センターの相談指導予定◎

事前申込制

	9:00~12:20	13:20~16:00		9:00~12:20	13:20~16:00
1(木)	面接対策講座B 埼玉県説明会 個別相談		13(火)	個別相談	面接対策講座A
2(金)	個別相談	個別相談	14(水)	個別相談	個別相談
6(火)	個別相談	論文対策講座A	15(木)	面接対策講座B	個別相談
7(水)	個別相談	教職教養対策講座A	16(金)	個別相談	個別相談
8(木)	論文対策講座B	個別相談	20(火)	個別相談	個別相談
9(金)	教職教養対策講座B	個別相談	21(水)	個別相談	個別相談
10(土)	合格者の体験を聞く会		22(木)	面接対策講座B	個別相談

☆ 対策講座は対面を基本としますが感染症等の状況によりZoomで実施する可能性があります

◎相談指導・各種イベントのお申込は◎

教職課程センター(月~金9:30~17:30)に来室、又はメール(kko@ml.hosei.ac.jp)にて

【URL】http://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/

☎ 03-3264-5562